

ときめき きらめき いきいきを伝える

広報



Seki

2017

6

No.1676

特集

…P2~5 やろうよ!スポ少!!



TOPICS

- せきのまちづくり通信簿結果発表 P6~8
- お知らせ…P24~32
- 文化会館／図書館…P33
- しあわせヘルスだより…P34~35

やろうよ! スポ少!!

関市では1500人以上の子どもたちが
スポーツ少年団に入団して
「こころとからだの成長」を
体感しています。



スポーツ少年団とは

生涯学習

「競う」だけでなく
「楽しむスポーツ」が
目標です



情操教育

仲間との集団行動が
「こころの成長」に
つながります



地域との つながり

「地域のキズナ」のなかで
子どもを支援する
組織です



関市スポーツ少年団は昭和44年4月1日に設立され、現在18種目57団が活動しています。

野 球

19団

サッカー

8団

剣 道

7団

関市の
単位団数

トップ3!

女子
390人

1528人

男子
1138人

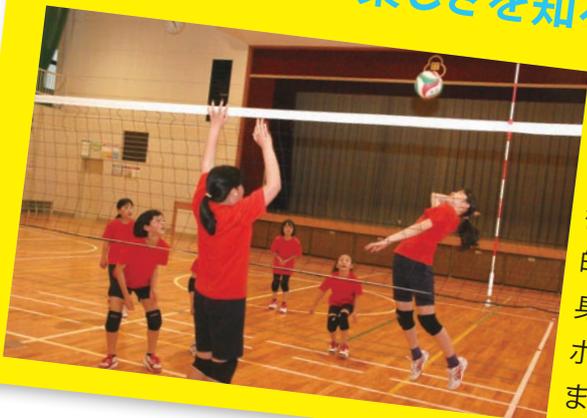
関市のスポ少
団員数

平成28年度登録

スポーツや様々な経験を通して、 子供たちは多くのことを学びます

運動の習慣化

からだを動かす楽しさを知ろう！



仲間と一緒に
体力アップ！

思いっきり動き回る楽しさや
歓びを覚えるとともに、基礎
的な運動能力や運動習慣を
身につけ、生涯にわたってス
ポーツを楽しむ基盤をつくり
ます。



こころの育成

集団行動の中で連帯感や協調性を養おう！

学校や家庭などでは体験できな
い活動を仲間と一緒に楽しみま
す。コミュニケーション能力や仲
間を思いやる
こころを学ん
でいきます。



他の単位団との
交流もたくさん！

清本拓己選手

(サッカー選手/大分トリニータ)
(関市ふるさと応援アスリート)

「楽しむ」は上達のコツ！

「大切なのはス
ポーツを楽しむこ
と。それが自らの
技術を上達させ、
さらに楽しくなる
ことにつながりま
す。いつも心がけ
て活動してほしい
と思います。」



© OITA F.C.

スポ少出身の
プロ選手

社会活動

みんなで地域に貢献しよう！

グラウンドや通学路、
シティマラソンコース
などの清掃活動を通じ
て、より良い地域づくりに
取り組みます。





やろうよ!
スポ少!!

関ラグビー スクール



スクール 紹介

関ラグビー スクール

関ラグビースクールは、ジュニアの育成を目的に創設され、平成4年にスポーツ少年団に登録し、活動しています。

市内の小学生が集まり、小学1・2年生、3・4年生、5・6年生別に3つのカテゴリーに分けて、子どもの成長や発達の段階に合わせてコーチが熱心に指導しています。

また、ラグビーだけでなく、キャンプや川遊びなどを通してチームメイトやコーチとの絆を深めています。

何事もあいさつから

仲間を大切にして感謝の気持ちを持つこと、そして何よりあいさつがきちんとできることを指導の柱としています。

子どもたちがラグビーに夢中になれるのは、保護者の理解があつてこそ。謙虚な気持ちで取り組んでほしいと思います。

指導していて一番嬉しいのは、子どもたちのスキルがどんどんレベルアップしていくことや、礼儀を身につけ成長

する姿を見られることです。

ラグビーをもっと好きになつてもらうのはもちろんのこと、誰とでも仲良くなり、友達をたくさんつくり、この先も長くラグビーを続けてくれることを願っています。



監督 山口卓也 さん

全国大会で3勝の大快挙!!

今年2月に東大阪市花園ラグビー場で開催された第9回ヒーローズカップ決勝大会（全国大会）に初出場しました。20チームを4つのプールに分けて行われた予選リーグでは2勝2敗で3位となりポウルトーナメントに進出。一試合目は惜しくも敗れましたが、二試合目の順位決定戦では見事勝利し、大会11位という関ラグビースクール創設以来、初めての成果を収めました。



インタビュー



保護者 後藤 高宏 さん

入団してからの子どもを見ると、体つきが良くなって、メンタルも強くなったと思います。そして、あいさつもすっかりできるようになりました。これからも、チームメイトと仲良く、一生懸命打ち込んでほしいです。

子どもの成長が頼もしい



関市ふるさと応援アスリートもスポ少出身だった!?

今年、関市ふるさと応援アスリートに就任した武山哲也さんは、関市出身のラグビー元日本代表選手。小学生の頃、野球とサッカーのスポーツ少年団に入団。そこで学んだ「チームワークの大切さ」が、ラグビーにも活かされたそうです。



子どもたちにラグビーの指導をする武山哲也さん

「スポーツは楽しむのが一番!楽しさの中にも厳しさがあるので、それを楽しんでほしいです。勝敗の喜びや悔しさは社会に出てからも生きてるので、負けて成長してほしいと思います。」

ラグビーのまちに W杯キャンプ地誘致

関市では日本で開催されるラグビーワールドカップ2019の公認チームキャンプ地誘致を進めています。市民一丸となって盛り上げていきましょう!

